

引用例 1

ファーストフード店で、一般的なセットメニューで「ハンバーガー・フライドポテト・炭酸飲料」を選択した場合、1食で1日に必要なエネルギー（カロリー）のおよそ半分を摂ることになってしまう。さらに脂肪と塩分の量が多く、ビタミン・ミネラル・食物繊維は不足し、栄養のバランスが悪くなりがちである。

引用例 2

厚生労働省は、「一般的なセットメニューで「ハンバーガー・フライドポテト・炭酸飲料」を選択した場合、なんと1食で1日に必要なエネルギー（カロリー）のおよそ半分を摂ることになってしまいます。さらに脂肪と塩分の量が多く、ビタミン・ミネラル・食物繊維は不足し、栄養のバランスが悪くなりがちです。」と言っている。

引用例 3

厚生労働省は、ファーストフードのセットメニューから摂取するカロリーについて、1日に必要なカロリーの半分を摂取することになり、さらにビタミン・ミネラル・食物繊維が不足し、栄養のバランスが悪くなりがちであるとしており、日常的にファーストフードを食べることが脂肪と塩分の摂取量が多い栄養バランスの悪い食生活につながるおそれを指摘している。

引用例 4

厚生労働省による e-ヘルスネットではファーストフードの栄養価に関して以下のように指摘している¹⁾。

一般的なセットメニューで「ハンバーガー・フライドポテト・炭酸飲料」を選択した場合、なんと1食で1日に必要なエネルギー（カロリー）のおよそ半分を摂ることになってしまいます。さらに脂肪と塩分の量が多く、ビタミン・ミネラル・食物繊維は不足し、栄養のバランスが悪くなりがちです。

このように日常的にファーストフードを食べることが、脂肪と塩分の摂取量が多い栄養バランスの悪い食生活につながるおそれがある。

引用例 5

厚生労働省が運営している e-ヘルスネットではファーストフードの栄養価に関して、ファーストフード店での一般的なセットメニューが1食で1日に必要なカロリーの半分程度を摂取することになり、さらに脂肪・塩分の多さとビタミン・ミネラル・食物繊維の不足から栄養バランスの悪い食生活につながるおそれを指摘している¹⁾。

1) 厚生労働省. “ファーストフードのエネルギー（カロリー）”. e-ヘルスネット, <http://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/food/e-03-012.html>, (参照 2015-12-07)